

(別紙2)

令和7年度離島漁業再生支援交付金漁業集落实績報告

令和8年5月21日

1. 対象漁業集落の概要

都道府県名：山口県

市町村名：柳井市

島名：平郡島

協定対象漁業集落名：平郡漁業集落

協定参加世帯数：7世帯（10人）

（うち漁業世帯数：7世帯（10人））

2. 協定締結の経緯

本離島では、本土に比べ生産・販売面での条件格差や漁業就業者の減少、高齢化の進行などによる漁業の衰退、漁村の多面的機能の低下等の課題を抱えているため、地域漁業を活性化し、新規漁業者を増やし地域に定着することを目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3. 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

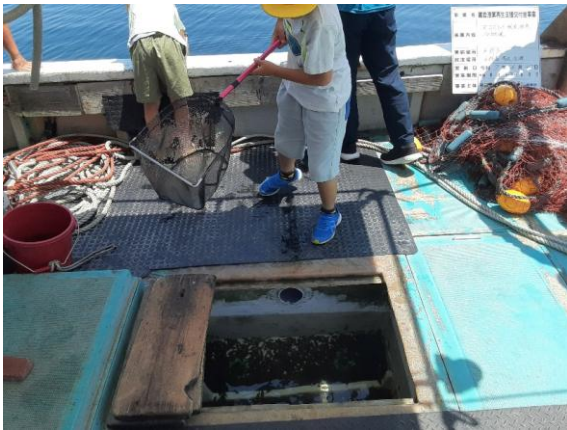
【種苗放流】

水揚量が減少している状況のため、種苗放流を実施して資源の増加・回復を図ることとした。

(1) 令和7年5月23日（カサゴ）15,000尾



(2) 令和7年6月27日 (マコガレイ) 10,500尾



(3) 令和7年7月1日 (マダイ) 12,000尾



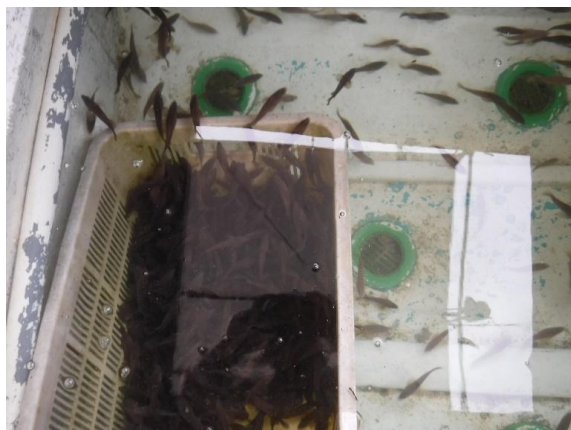
(4) 令和7年7月7日 (クルマエビ) 30,000尾



(5) 令和7年7月9日（サザエ）10,000個



(6) 令和7年9月18日（キジハタ）900尾



【産卵場、育成場の整備】

水揚量が減少している状況のため、産卵礁としてタコつぼを投入することでタコの育成と保護を図ることとした。

令和7年10月7日 たこつぼ320個投入



②漁業の再生に関する実践的な取組状況

【漁業生産性の向上】

新鮮な鮮魚を出荷するために必要な製氷機（平成21年度購入）の消耗品の交換を行った。



【販路拡大】

平郡産水産物の販路拡大及び消費促進を目的として、小学生を対象とした料理教室を開催するとともに、レシピを観光客や近隣飲食店へ配布する取組を実施した。



4. 取組の成果

交付金交付対象漁業者所得平均 Δ 36千円

漁業集落漁業就業者数 10名

①漁場の生産力の向上に関する取り組み

種苗放流を実施することにより資源が増加し、増収が期待できるようになった。

産卵礁としてタコつぼを投入することにより、産卵場所や新たな魚礁の確保が図られ、今後の水産資源の増加につながることを期待される。

②漁業の再生に関する実践的な取組状況

製氷機の消耗品の交換を行うことにより、製氷機の維持管理を図り、今後の安定的な運用が期待される。

料理教室の開催及びレシピ配布により、平郡産水産物の認知度向上や魚食普及に努めるとともに、観光客や近隣飲食店へのPRを通じて、今後の販路拡大及び消費促進につながることを期待される。